

2023年4月20日 第453号

# 憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター  
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)  
<http://www.kyodo-center.jp> mail: [move@zenroren.gr.jp](mailto:move@zenroren.gr.jp)

総がかり行動実行委員会「19日」行動に 1100 人

**大增税・大軍拡反対！悪法の数々を止めよう！**

**5・3憲法大集会を成功させよう！**

総がかり行動実行委員会は4月19日に国会議員会館前で、「安保3文書撤回！南西諸島のミサイル配備反対！増税反対！暮らしをまもれ！憲法集会の成功を！4・19国会議員会館前行動」を行い、1100人が参加しました。岸田政権は、防衛力の財源確保に関する特別措置法案、入管法改悪法案、



原発推進法案、マイナンバー法改定案などの悪法を次々と強行しようとしています。これらの法案を止めるため奮闘することが求められています。23日投票の統一地方選挙後半戦で、「大軍拡・大增税反対、改憲反対、暮らしを守る政党の議員を勝利させよう」と決意を固めあいました。日本共産党の赤嶺政賢衆議院議員、沖縄の風の高良鉄美参議院議員、社民党の大椿ゆうこ参

議院議員、立憲民主党の近藤昭一衆議院議員があいさつ。韓国の19日行動のメッセージが紹介されました。

総がかり行動実行委員会共同代表の藤本泰成さんが主催者あいさつ。「私たちは、憲法に抵触する法案に反対したたかってきたが、押し切られてきた。憲法に立ち返って時代をつくりなおさないといけない。政治を変えないといけない。将来のためにがんばっていこう」と呼びかけました。

4人の市民が発言。看護師でライターの宮子あずさんは、若い女性たちを支えるために相談、食事提供、シェルターでの宿泊支援などを行っているColabo(コラボ)が不当な嫌がらせを受けていることについて発言。「弱い人たちを助けようとする活動を妨害することは許されない。自己責任を問う社会でなく、みんなが手を差し伸べてともに生きようとする社会にしたい。政治は一人ひとりを大事にするやさしいものであってほしい」と訴えました。

原子力規制を監視する会の小川幸子さんは「脱炭素成長型経済構造への円滑な移行の推進に関する法律案(GX推進法)は原発を推進する法案だ。国は、福島原発事故は終わっていないのに、運転期間の延長、汚染水の海洋放出などを強行しようとしている。GX推進法を止めよう」と訴えました。

日本山妙法寺の武田隆雄上人は、キリスト者とともに「大軍拡に反対する渋谷ハチ公前での連続

祈祷行動」を行っていることを報告。「今まで7回行っており、若い人から激励の声をかけられることもある。マスコミが中国敵視をあおっている影響もあり、ミサイル配備や軍事費の増大は仕方がないと思っている人もいるが、丁寧に対話すると理解してくれる。諦めずにひるまずに声をあげ続ける」と話しました。

移住者と連帯する全国ネットワークの鳥井一平さんは、はじめに「入管法改案NO!」と参加者と一緒にコール。「誰一人取り残さない法案になっていない。排除の論理であり、人権保護と真っ向から対立する。一緒に反対の声をあげ、座り込みにも参加してほしい」と訴えました。

憲法共同センター共同代表の岸本啓介さんが行動提起。「統一地方選挙後半戦は立憲野党勝利のために奮闘しよう。5月3日の憲法大集会を大きく成功させよう」と呼びかけました。

#### 当面の行動

4月28日 総がかり行動ウィメンズアクション 18時～ 有楽町イトシア前

4月30日 5.3集会実行委員会 5.3憲法大集会宣伝 13時～ 有楽町数寄屋橋付近

5月3日 総がかり行動「あらたな戦前にさせない！守ろう平和といのちとくらし 2023 憲法大集会」 12時30分～オープニング 13時開会 有明防災公園

<http://sogakari.com/?p=6476>